

令和 4 年度 大学活性化経費 事業成果報告書

事業区分 (1)教育の質的転換に関する事業、(5)地域への文化発信の拠点となる取り組み

申請組織 国際コミュニケーション学部

申請組織長 役職名 学部長 氏名 田所 光男

統括責任者 役職名 教授 氏名 長澤 唯史

課題名 学生主体の運営による「梶山文化フェスティバル」

事業組織	役割	氏名	所属・役職名	役割分担
	統括責任	長澤 唯史	国際コミュニケーション学部・教授	各種イベント責任者、渉外、他
		堀田 あけみ	国際コミュニケーション学部・教授	各種イベント企画・運営、広報、他
		広瀬 正浩	国際コミュニケーション学部・教授	各種イベント企画・運営、広報、他
		福永 智子	文化情報学部・教授	各種イベント企画・運営、渉外、他

1. 事業開始の背景・経緯や目的等 (200 字～300 字程度で記述)

コロナ禍以前に毎年開催していた国際コミュニケーション学部主催の国際文化フォーラムを引き継ぎ、本学学生の文化事業への関心を高め、イベントの企画・運営を通じて実践的なノウハウを身につけること、学部の垣根を超えた学生の活動を支援することを目的とした。また同時に、過去の各種イベントを「梶山文化フェスティバル」として統合し、梶山女学園大学が名古屋圏の文化発信拠点として各方面により広く認知されることもめざした。さらにそうしたイベントを地域の公共図書館や書店等と連携しながら実施していくことで新たな地域との連携のあり方を模索することも視野に入れた。

2. 事業方法（特色・独創性）等 (300 字程度で記述)

ほぼ 3 年ぶりのイベント再開ということで、基本的には過去のイベント開催や準備のノウハウを活かす内容の企画を優先して行った。具体的には (1) 小説家などの表現者によるトークイベント、(2) テーマ主導型のパネル、シンポジウムなど、(3) 映画上映やミニコンサートなどの作品主体のイベント、などである。また (1) のイベントでは事前に参加学生を募ったうえで、課題を与えて準備をさせ、司会者やゲストとの質疑応答に参加してもらうことにより、学生の文化事業への関心を高めることをめざした。

3. 事業の成果 (600 字～800 字程度で記述)

本年度は以下の三つの事業を企画運営した。

(1) 「寺地はるな×大矢博子トークショー」(10/22(土) 14:00-15:30)

(2) 「名古屋 SF シンポジウム 2022 SF と ロック」(11/6(日) 14:00-17:00)

(3) 「『とら男』上映会&村山和也トークイベント」(11/27(日) 14:00-17:00)

(1) は国際文化フォーラムで毎年行っていた作家のトークイベントの形式を踏襲したものである。福永教授の司会のもと、前半は小説家の寺地はるな氏と書評家の大矢博子氏の対談を行い、後半は学生を交えてのトーク&質疑応答とした。オンラインイベントとした結果、日本全国から 126 名の参加者があり、アンケート結果からも好意的な反応が多かったことがうかがえる(添付の梶山文化フェスティバル①)を参照)。

(2) も 2019 年まで毎年行っていたイベントを再開したものである。今年度は日本を代表するキーボード奏者で SF 作家でもある難波弘之氏をメインゲストとして迎えた。第 1 部は添野知生氏(映画評論家)と中村融氏(翻訳家)を中心に、ロックと SF をめぐる考察を行うパネルとした。第 2 部はメインゲストの難波弘之氏へのインタビューとし、ロックと SF の文化史やその時代背景などについて貴重な証言を聞く機会を得た。こちらもオンラインのため、全国から 70 名以上の参加者があり、アンケート結果でも好評であった(添付の梶山文化フェスティバル②を参照)。

(3) は、かねてより本学と縁のある映画監督の村山和也氏をお招きし、最新作の『とら男』の上映会と広瀬教授との公開トークイベントを行った。こちらは教室での上映となったため、約 20 名強の参加者であったが、参加者のみなさんからも積極的な発言や質問も飛び交い、大変熱気あふれるイベントとなった。

4. キーワード (本事業のキーワードを 1 つ以上 8 つ以内で記載)

① 文化発信	② 地域貢献	③ 地域連携	④
⑤	⑥	⑦	⑧

5. 事業の達成状況及び今後の課題 (事業の達成状況を踏まえて、課題、反省点、及び今後の取組みを具体的に記載すること。)

今年度は 3 年ぶりの文化イベント再開となり、新たな展開を模索するよりは再び活動を軌道に乗せることを主眼とした。だがその中でも新たな試みとしてオンラインイベントを実施し、十分な手ごたえや反応を得たことは重要な収穫であった。また対面イベントの再開についてもめどが立ったことも大きかった。さらに今回から Peatix というイベント告知・募集用サイトに「梶山文化フェスティバル」専用ページを開設し、そこでイベントの告知や募集、参加者への連絡なども効率的に行った。またこうして「梶山文化フェスティバル」の名を周知する場所としての機能も、今後にさらに期待ができる。

一方で、地域との連携に関してはオンラインイベントが主となったこと、時期の調整がうまくいかず、名古屋市図書館との連携イベントとすることはかなわなかった。これは今後の課題である。

「寺地はるな×大矢博子トークショー」アンケート結果

1. 性別

男性	女性	それ以外
7	35	1

2. 年代

20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
4	6	5	7	16	4	1

3. お住まいの地域

愛知県	岐阜県	三重県	上記以外
19	3	2	17

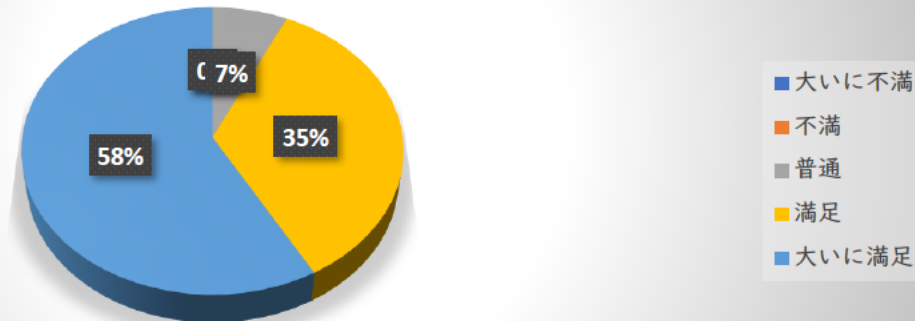
4. 今回のイベントをどこでお知りになりましたか

ツイッター	その他のSNS	椋山女学園大学内での告知、HPなど	大矢さんのラジオ番組
20	5	5	13

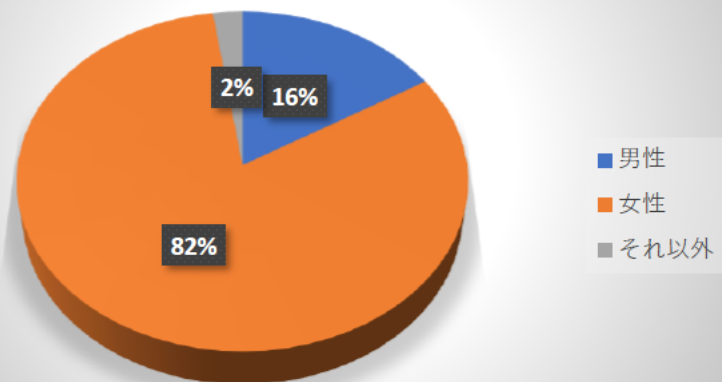
5. 本日のイベントのご感想をお聞かせください

大いに不満	不満	普通	満足	大いに満足
0	0	3	15	25

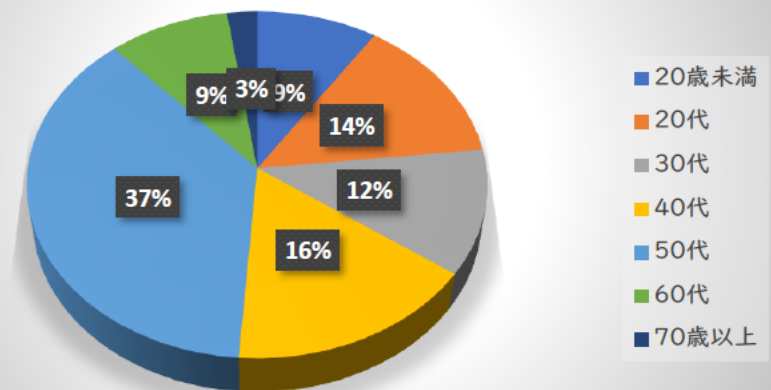
5、満足度



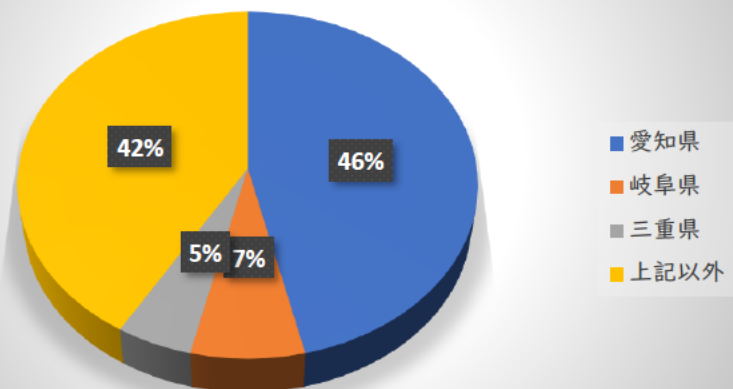
1. 性別



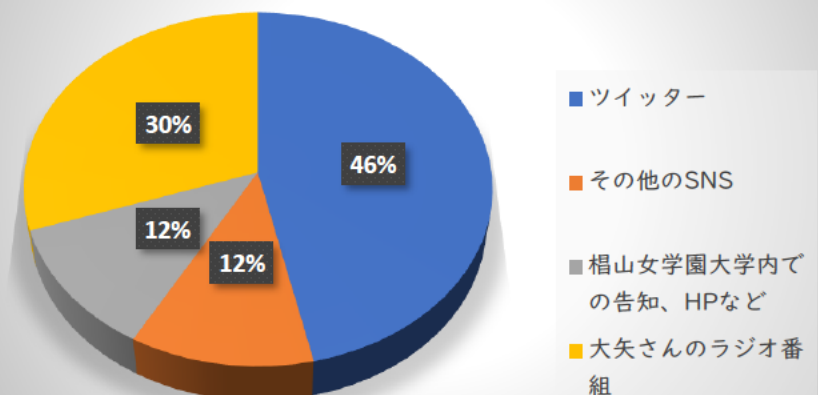
2. 年代



3. お住まいの地域



4. 情報の経路



自由記述

リアルでは行けなかったイベントを拝聴できてよかったです。ありがとうございました。真摯にお話してくださる寺地先生、また作品にお詳しい大矢さんのお話、とても興味深かったです。学生さんのご質問は、時間の限られた中で、もう少し厳選してまとめたものとさらに有意義だったかな、と思います。

Zoomの使い方が全くわからず設定が出来なくて迷惑をおかけしたかもしれません。すみません…。

寺地はるな先生のアカウントから今回の企画を知り、本日は楽しく拝聴させていただきました。
わたしは地方住まいなので、コロナはもちろんですがそれ以前からなかなか県外に出る機会がなく、こうした配信はとてありがたいです。出来れば、また次回に現地開催があったとしても、同時にオンラインでも楽しめることができればありがたいなと思います。
ありがとうございました。

貴重なお話有難うございました。

学校のイベントなので学生に目を向けたの進行とゆうのが望ましいとは思っていますが、全国から参加できる場合は質問の質は揃えて置くのが良いのかな、と思いました。

- ・ 学生さんたちとのQ&A、作家さんと若い世代との対話がとても貴重な機会で、聞いていて楽しかったです。
- ・ 開始までの間は、寺地さんや大矢さんは画面オフにいただいたほうが良かったのでは。
- ・ 冒頭の先生方のお話が長かったです。寺地さんのプロフィール紹介はもっとコンパクトで良いのでは。

大学のイベントという事で、若い人のモヤッとした雰囲気や意見が新鮮な感じもしました。
どの本も読んだことがないので、一度読んでみたいと感じました。ありがとうございました。

極日常的なアングルで描いていらっしゃる作家さんの話がとても面白く感じた。
今回初めてこのようなイベントに参加したけれどこれからもぜひ機会があれば参加したい。

おもしろかったですね。寺地さんの作品を読んでみようと思います。

母と一緒に拝見しました。寺地はるなさんとお話することができてとてもうれしかったです。寺地さんの優しい文章、思いやりのある文面が大好きです。新刊も読んでみたいと思います。

今回、初めて参加させていただきました。
大矢先生の巧みな取り回して、寺地先生の魅力が一層、伝わりました。今後も他の小説家の先生のお話を伺えたら、嬉しいです。ありがとうございました。

作品の話・執筆の話、どちらもお聞きすることができて嬉しかったです。
時間いっぱい楽しませていただきました。
ありがとうございました。

曜日や時間の設定に加えてオンラインならではの参加のしやすさ。
寺地先生・大矢先生の気軽なやり取り。
堀田先生のご参加もあり非常に楽しい贅沢な時間をありがとうございました。
また企画があれば是非とも参加したいと思います。
お二方の先生もお疲れ様でした。

興味深く聞かせていただきました。寺地先生の未読作品をもっと読んでみたくなりました。名古屋市在住なのでリアルで参加できなかったのが残念です。また来年以降に寺地さんに来ていただいてください。絶対に参加します。

寺地さんのTwitterを本日観て参加させていただきました。
作品を数点手にとって何となく世界観がいいなあと思って読んでいましたが、人をある視点だけで固定してしまうのではなくて、それぞれの人がただそこにいるという事が普通であるということで、自然と差別も区別もなくなるのかなと思いました。平均的な言い方をすればフラットな視点なのかもしれませんが、それぞれの欠点やダメだと思う部分に人の面白みがあって素直に肯定することでそれ以上でもそれ以下でもないのだと思いました。もう一度寺地さんの作品を読み直して、良い意味で凝り固まった思考をリラックス・デトックスしたいと思います。特に『夜が暗いとはかぎらない』を読み直してみたいと思っています。
今回貴重な機会をオンラインで設けていただき誠にありがとうございました！

寺地はるなさんが大好きなのですが、新刊が出たタイミングでトークショーなど開催されても仕事の都合などで参加できず、今日が初めての参加だったのでとても嬉しかったです！
大矢さんの進行やまとめがうますぎて、大矢さんの書評も読んでみたくなりました…！

企画本当にありがとうございます。
秋田ではこのようなイベントがまずないので、オンラインで参加できて嬉しかったです。

秋田の会社員で2児の母です。

愛読している寺地先生の創作の裏側や思いを聞くことができ、とても有意義な時間でした。興味深いエピソードを引き出してくださった大矢さんの進行もとても聞きやすかったです。私は都内在住のため、オンラインだからこそ参加できた今回の機会、とてもありがたかったです。

社会人なのですが今後も今回のように作家さんと接する機会が増えると嬉しいです。

日本文学を読む習慣から離れていたのですが、また読みたくなりました。
もっと日本文学を読みたくなる講演を聞きたいです。

寺地さんのツイッターで本日のイベントを知りました。年齢的に大学のお知らせイベントは知り得ない環境にある中、現地に行かずともズーム配信で、大学のイベントに参加でき、寺地さんの小説の中身や作られ方等、生の声で知ることができ、とても有意義な時間でした。また、これからを担っていかれる学生さんたちの質問も良かったですね。私の質問も読んでいただき（「カレー時間」の質問です）、感激しまし

た。寺地さんから直接、答えが聞けて、なるほどーと思い、作品がまたより好きになりそうです。また、寺地さんの作品を理解しておられる大矢さんとのディスカッションだからこそ引き出された見解と魅力がありました。ありがとうございました。

今回のトークショーをきいて、私が寺地さんの小説に惹かれる理由が「登場する人物を肯定している」ところだとわかりました。寺地さん、大矢さん、そして進行や準備などをしてくださったみなさん、ありがとうございました！

本日は有難うございました。何冊か読ませて頂いて感じていたことが寺地先生のお考えと相違なかったのがほっとしました。リアルで伺えないのが本当に残念ですが、移動時間なしで自室から参加できるのも極楽です。ぜひ、再開の暁には西條那加先生をお呼びいただけたらと楽しみにしております！宜しく願い申し上げます。

なかなか作家さんのお話を聴ける機会がないので、また、このような企画を是非お願いします。

寺地さんと大矢さんの会話にとっても共感しながらトークショーを楽しむことができました。今後機会があったらまた参加したいと思います。

活字で無く、動く作家さんを見て感じて、作品のあれこれを聞けて大変楽しい時間でした
大矢さんの進行もユーモアあり分かりやすく、対応力にはあっぱれです
次回からもずっと参加したいので、イベントの告知を見逃さない聞き逃さない様にしたいと思います

ラジオの、私のボン棚が大好きです。
寺地さんの本、読ませていただきます
ありがとうございました

寺地さんを初めて知りました。
大矢さんのラジオ番組ですが今日は色んな話を聴けて、とても良かったです。ありがとうございましたm(__)m

興味あるお話と学生さんたちの質問コーナー、とても楽しく拝聴させて頂きました。ありがとうございました。

作家さんの作品に関する、考え方が聞けて大変勉強になりました。

初め参加させていただきました。途中、音声途切れてしまうこともありましたが、普段読んでいる作家さんの生の声、意見を聴くことができとても充実した時間を過ごすことができました。次回のトークイベントも楽しみにしています

1. 年齢(年代)

20代	30代	40代	50代	60代
2	4	8	36	13

2. お住まいの地域

名古屋市内	愛知県(名古屋市以外)	岐阜県	三重県	関東地方	関西地方	上記以外
13	6	1	2	27	10	4

3. 性別

男性	女性	その他
41	20	2

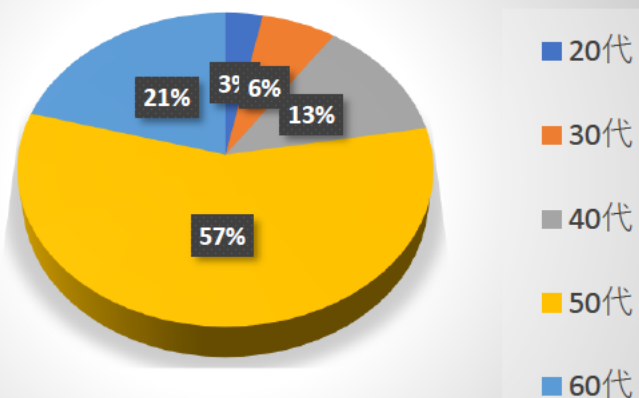
4. このイベントをどこで知りましたか？

Twitter	Facebook	Peatix	上記以外のSNS	上記以外のインターネットサイトなど	その他
40	8	2	1	2	10

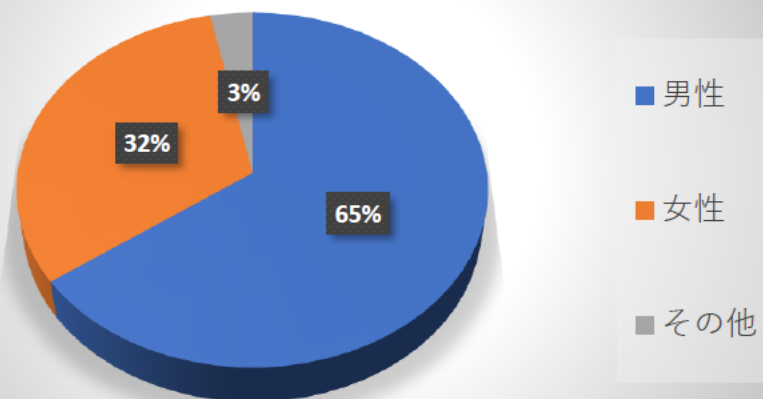
5. イベントについてのご感想

大いに不満	不満	普通	満足	大いに満足
1	0	8	15	39

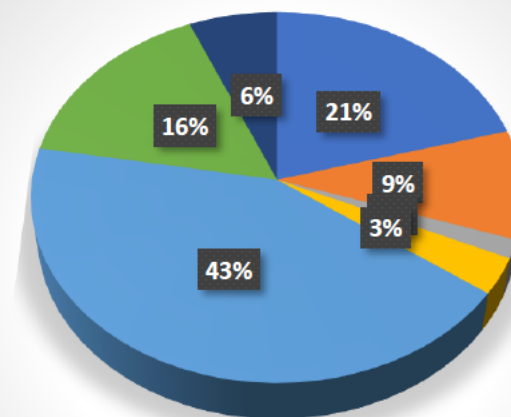
1. 年齢(年代)



3. 性別

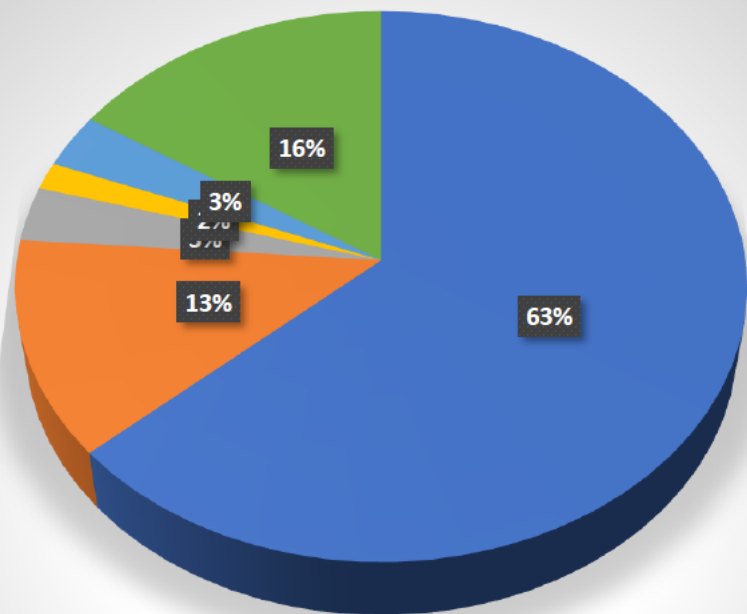


2. お住まいの地域



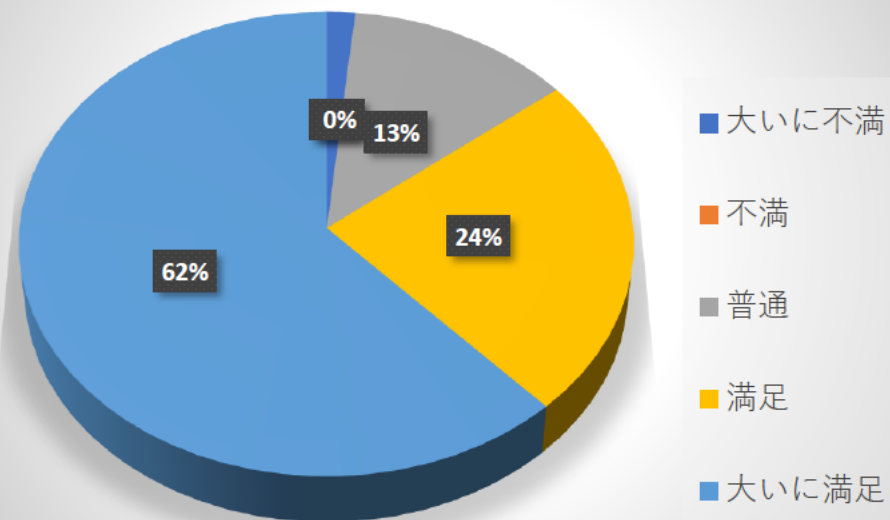
- 名古屋市
- 愛知県 (名古屋市以外)
- 岐阜県
- 三重県
- 関東地方
- 関西地方
- 上記以外

4. このイベントをどこで知りましたか？



- Twitter
- Facebook
- Peatix
- 上記以外のSNS
- 上記以外のインターネットサイトなど
- その他

5. イベントについてのご感想



- 大いに不満
- 不満
- 普通
- 満足
- 大いに満足

その他ご感想やご意見など、ご自由にお書きください

ロックは全然詳しくなく、ムアコック関連等でSFとロックについての話題を見かけることは時折ありましたが、突っ込んだ話を聞くのは初めてでとても面白かったです。難波さんのお話も、少し上の世代の知らないことなど多くてとても楽しかったです。

来年、オンサイトかオンラインなのかわかりませんが、楽しみにしています。またよろしくお願いします。

問4は、難波さんのフェイスブックです。

知らない話がたくさん聞けて面白かったです。紹介された曲も小説も、読んだり聞いたりしてみたいです。

こういう切り口でSFを語ると、また楽しみが増えますね。

40年来ファンである難波さんとオンラインで会ってお話が聞けたというのは、格別の喜びです。好きなことをブレずに続けてこられた難波さん、素晴らしいです。12月のライブ、頑張って東京まで行きたいな・・・。

今度やるときは、もうシンプルに、これがSFロックだ! (ロックSFだ) と思う作品をそれぞれのゲストが出し合って、愛を込めて語りあう (曲聴きながら。本持ちながら。) というのもいいのではないのでしょうか。シンポジウムというより座談会だけど・・・

とても面白かったです。今日のシンポジウムを2、3年前博士論文の執筆をしていた時に聞けたたら良かっただろうなと思っているところです。

前半も後半もとてもおもしろかったです。

前半、歌詞をきかないとわからないことも多い、とのことだったので、流していただいたYou Tubeの動画について、歌詞がどのような感じのことを言っているのか、簡単に教えていただけたらうれしかったです。

あと、サイバーパンクあたりの話が時間的に端折られてしまったことが、仕方がないのですがとても残念に思いました。また何かの機会があれば、ぜひ伺いたいです。

また、後半、難波さんのおはなし本当に面白かったです。

長時間にわたってありがとうございました。でももっとききたかった!

無料なのが申し訳ないくらいです。ありがとうございました!!!!

ありがとうございました。

貴重なお話お聞き出来て楽しかったです。

私事で途中からしか視聴出来なくて残念でしたが足を運ばなくても自宅で視聴出来るの大変有り難かったです。

また次回も楽しみにしています。

本日は、このような楽しいイベントを聴かせていただき、ありがとうございました。

またこのような機会があれば、参加させていただきたいと思います。

お疲れさまでした。

途中からの参加でしたいが、たいへん濃いお話をうかがうことができ、とても感謝しております。

このたびは、このような機会をご用意くださり、ありがとうございました。

貴重なお話をありがとうございました。タブレットで接続されていたパネラーの方の音声の一部聞き取りにくいところがあったので、次回は環境の整備も検討されるといいかなと思います。スタッフの皆様お疲れ様でした。

貴重なお話を聞けてよかったです。 ホストのみなさんの元気そうな様子も窺えてよかったです。 ありがとうございました。
ロックはあまり興味がなかったのですが、色んな人物の繋がり等貴重な話が聞けて面白かったです。 来年は是非名古屋に行きたいですね。
濃密な時間をありがとうございました。早速、紹介された音楽や文章を楽しみます。次回も楽しみにしています。
SFと難波さんが好きで良かったとおもいました。 リアルでの開催も楽しみにしています
難波弘之氏の当時の話がいっぱい聞けて良かったです。アルバムも1stと3rdを持っているし、後にアニメ音楽も、入るはずだったスペクトラム新田一郎氏と組んで作曲した「ダロス」も素晴らしかった
大変面白かったです。 睦夫さんお久しぶりです。
視聴者として、大変面白かったです。もっと聞きたかった！ こういう場を設けてもらって大変光栄でした。ありがとうございました。
途中、集中力が切れて、話題を追えなくなっていた時間帯があったので、どういった講演だったか、レポートが読みたいです。
知らない話をたくさん聞けてとても面白かったです！
特に2部が音楽ファンにも聞かせたかったです。 ありがとうございました。
家事などの関係もあって、とびとびでしたが、興味深い話が多くあって貴重な時間でした。既訳でも入手不可なものの多さにはびっくりでした。
小川隆さんのお話が出て、胸を突かれました。難波さんの大ファンだった友人（故人）が聞いたら喜んだらうな、とも。ありがとうございました。
とても興味深く拝聴しました。ありがとうございました。
中村さん、添野さん、難波さん、それぞれの濃いお話、本当に刺激的でした。配信してくださったおかげでイベントに参加できて嬉しかったです。ありがとうございました。
SF は好きだけど自分はロック音楽は聴かないしロックと関連の深い SF 作品も読まないで、勉強って感じで話を聞いてました。難波弘之さんの作品は聴いてみていいかなと思いました。
大変面白かったです。時間があれば、ディストピアや終末をテーマにしたSFとロックの関係も聞きたかったですね。
どちらの話も面白かったです。難波さんの第二弾とか期待します。
オンラインなので遠方からでも参加できてうれしいです。
もっと時間があれば良かったですね。ただむやみに長くなっても困るので、回数を増やして毎月続けるとか。

名古屋SFシンポジウムが再開になって、とてもうれしいです。
来年も楽しみに待っています。

SFも好きではあってもまだまだ読んだことのある本は少なく、ロックも聴いたことのある曲が少ないため、わからないことも多かったのですが、お話がとても面白かったので、音楽を聴きながら挙げていただいたリストのSFを読んで楽しみたいと思います。ありがとうございました。

貴重なお話を伺えて、あっという間の3時間でした。名古屋まで行くのは難しいのでリモート開催嬉しかったです。ありがとうございました。

前半はあの尺が必要だったと思うので難しいですが、後半はもう30分か1時間欲しかったです。

3年ぶりのシンポ復活でほっとしました。またよろしくお願いします。

第1部も興味深かったですが、難波弘之氏の裏話が非常に面白かったです。

添野さんのお話を伺いたかったのですが、急用ができてしまいましたので大変恐縮ですが退出致します。

zoomのボリュームと、映像の、出しかたが、よくわからず、困りました。ちゃんと見たかった。